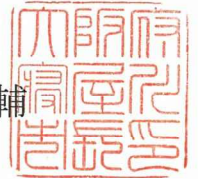


# 抗議文

令和4年4月14日

在日アメリカ合衆国大使館  
特命全権大使  
ラーム・エマニュエル 閣下

大阪府寝屋川市長 広瀬慶輔



貴国が昨年6月と9月にネバダ州の核実験場において臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

ロシアによるウクライナ侵攻により、軍事力による暴挙は軍事力によって抑え込むしかないとの考えが勢いを増す中で、貴国が核戦力の近代化を推進しようとする強い意志を持っていることを表明することになる臨界前核実験を行ったことは、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人々の願いに背く行為として、断じて許すことはできません。

恒久平和を希求している自治体として、今回の臨界前核実験に対し、厳重に抗議するとともに、今後のあらゆる核実験の中止措置を行い、世界の大国として核兵器廃絶と恒久平和の実現に向け、先導的な役割を果たされるよう強く要請します。

以上、本国へ伝達されるようお願いいたします。